

「機械学習を用いた薬剤耐性菌の発生予測モデル構築」

研究実施のお知らせ

1. 研究の対象となる方

2016年4月から2025年3月までの期間に当院への入院及び退院の記録がある方

2. 研究の目的

この研究の目的は医療機関における薬剤耐性菌発生の予測モデルを構築することです。

3. 研究の方法

この研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」を守り、倫理委員会の承認のもとに実施されます。病名や診療行為の明細が記録された診断群分類包括評価（DPC）データおよび厚生労働省院内感染対策サーベイランスデータ（JANISデータ）を使用し、薬剤耐性菌発生の予測モデルを構築します。

4. 研究期間

研究機関の長の許可日～2028年3月31日

5. 研究に用いる試料・情報の項目

情報：この研究ではDPCデータ、JANISデータを使用します。使用する項目は年齢、性別、入院時の疾患、手術内容、手術実施日、提供医療行為、使用薬剤、在院日数、退院時転帰、費用情報です。

6. 外部への試料・情報の提供

該当なし

7. 研究組織（試料・情報を利用する者の範囲）

この研究は以下の責任者のもとで既存情報の提供を受けて実施します。情報の利用者は薬剤部、病院長特別補佐、および感染症学講座の研究者です。

【研究責任者】

山梨大学医学部附属病院 薬剤部 莊司智和鈴木貴明

8. 試料・情報の管理について責任を有する者

山梨大学

9. 個人情報の取扱いについて

収集したデータは、誰のデータか分からないように加工した上で、統計的処理を行います。国が定めた倫理指針（「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」）に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。

10. 利益相反（企業との利害関係）について

該当なし

11. お問い合わせ等について

この研究へのご協力は、患者さんご自身の自由意思に基づくものです。この研究への情報提供を希望されないことをお申し出いただいた場合、その患者さんの情報は利用しないようにいたします。ただし、お申し出いただいた時に、すでに研究結果が論文などで公表されていた場合には、完全に廃棄できないことがあります。情報の利用を希望されない場合、あるいは不明な点やご心配なことがございましたら、ご遠慮なく下記連絡先まで、メール又はFAXにてご連絡ください。この研究への情報提供を希望されない場合でも、診療上何ら支障はなく、不利益を被ることはありません。

また、患者さんや代理人の方のご希望により、この研究に参加してくださった方々の個人情報および知的財産の保護や、この研究の独創性の確保に支障がない範囲で、この研究の計画書や研究の方法に関する資料をご覧いただくことや文書でお渡しすることができます。希望される方は、以下までメール又はFAXにてご連絡ください。

＜照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先＞

山梨大学医学部附属病院 薬剤部 **薬剤師** 莊司智和

メールアドレス : tshohji@yamanashi.ac.jp

TEL : 055-273-1111

FAX : 055-273-6672